

ポイント



事業承継診断シート

大切に育んだ事業の未来に向けて、
自社の事業承継の準備状況を確認しましょう。



後継者候補について教えてください。		いずれかに ☒	次のご質問
Q1	① 後継者候補があり、後を継ぐことのできる了承を得ている。	☐	Q2へ
	② 後継者候補がいるが、後を継ぐことのできる了承を得ていない。	☐	Q2へ (※1)
	③ 後継者候補はいない。	☐	Q4へ

(※1) 事業承継を行うには、候補者の了承を得た後、後継者教育や引継ぎ等を行う準備期間が必要です！

後継者候補がいる方 後継者候補がどなたか教えてください。		いずれかに ☒	次のご質問
Q2	① 親族	☐	Q3へ
	② 親族以外の役員・従業員	☐	
	③ 第三者(①、②以外)	☐	

後継者候補がいる方 Q2にお答えいただいた方に伺います。		「はい」、「いいえ」の どちらかに ☒		ご案内
Q3	① 候補者の育成や技術等の引継ぎ、税務面の対策等、具体的な準備を進めていますか。	はい ☐	いいえ ☐	1つでも「いいえ」の方は、 裏面Aの つなぐノート を ご案内します。(※2)
	② 役員や従業員、取引先など関係者から理解や協力を得られるよう取り組んでいますか。	はい ☐	いいえ ☐	

(※2) 事業拡大等のため、日本公庫の「事業承継マッチング支援」の活用をご検討ください(裏面B参照)。

後継者候補がない方 後継者探しの状況を教えてください。		いずれかに ☒	次のご質問
Q4	① 後継者を探している・探す予定	☐	Q5へ
	② 自分の代で廃業する予定(後継者を探す予定はない。)	☐	

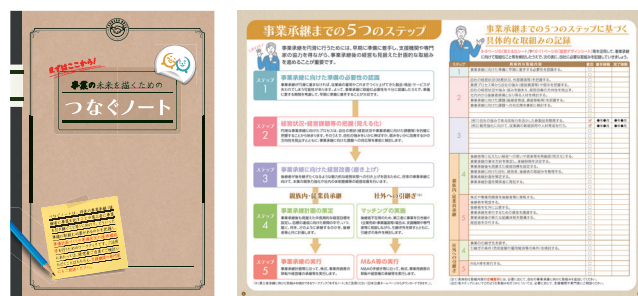
後継者候補がない方 Q4にお答えいただいた方に伺います。		「はい」、「いいえ」の どちらかに ☒		ご案内
Q5	今後、第三者の方に事業を譲り渡してもよいとお考えですか。	はい ☐	いいえ ☐	「はい」の方は、裏面Bの 事業承継マッチング支援 と ゆずるノート をご案内します。 「いいえ」の方は、裏面Bの 第三者承継のメリット を ご案内します。

A 事業承継を円滑に行うためには、事業承継計画の策定により、計画的に準備することが重要です。「つなぐノート」等を活用し、事業承継計画を検討しましょう。(※3)

事業の未来を描くための 「つなぐノート」

事業承継に向けた課題の整理や計画づくりなど、事業承継に向けた取組みを検討できるワークブックを提供しています。

(※3) 事業承継に向けた準備は多岐にわたる場合も多く、専門的な知識が必要となることがあります。支援機関や専門家に相談することが重要です。

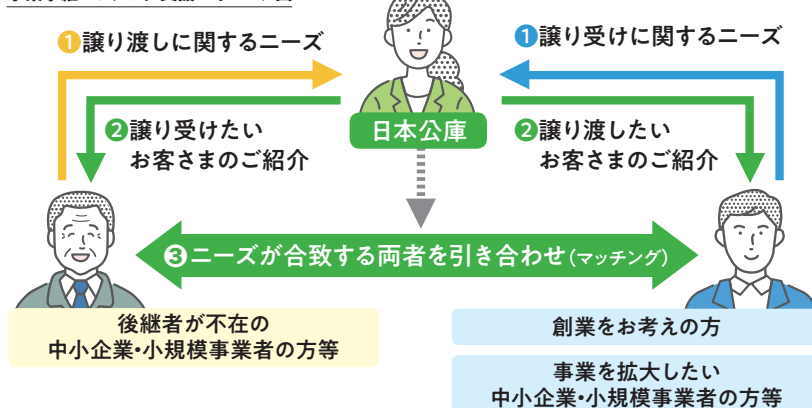


B 「事業承継マッチング支援」により、第三者への事業承継をサポートします。
第三者への事業承継は、廃業に比べて様々なメリットを得られる可能性があります。

日本公庫 「事業承継マッチング支援」

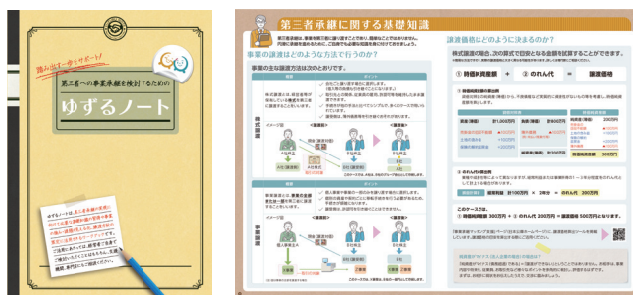
後継者がいないことなどを理由に「事業を譲り渡したい」とお考えの方と、創業や事業拡大等に向けて「事業を譲り受けたい」とお考えの方をつなぐ、マッチングサービスです。

事業承継マッチング支援のイメージ図



第三者への事業承継を 検討するための 「ゆずるノート」

第三者承継に関する基礎知識の習得や事業の強み・課題の見える化、譲渡方針の策定に活用できるワークブックを提供しています。



第三者承継のメリット

事業を譲り渡すことで、「譲渡収入の確保」や「従業員の雇用維持」、「取引先の引継ぎ」など、様々なメリットを得られる可能性があります。

第三者への事業承継を実現した
先代経営者の想いや取組みを紹介
する事例集も提供しています。

廃業する場合

設備や在庫の処分、
店舗の原状回復等にお金か
かるケースも多い・・・
※中小企業白書2019によると、約4割の方が廃業にあたり100万円以上の費用がかかっています。

従業員が職を
失うことに・・・

取引先に
迷惑をかけるかも・・・

事業を譲り渡す場合

メリット
1 譲渡収入の確保
多くのケースで
事業の譲渡の対価を
得られています!

メリット
2 従業員の雇用維持
従業員の雇用維持を条件
とすることもできます!

メリット
3 取引先の引継ぎ
取引先を引き継ぐ
こともできます!